

令和8年度 単価契約(薬品)

品名	施設名		使用数量見込 数量合計
	区分	原田処理場	
高分子凝集剤 猪名川3系 スクリュュープレス型		kg 177,000	kg 177,000

《品質等納入条件》

- 効率型圧入式スクリュュープレス型脱水機の仕様及び使用条件は、以下のとおりである。  
スクリュュープレス型式: ISGKIV-1205 (礫石垣製) ろ過速度: 485kg-ds/h (スクリーン径 φ1200mm)  
スクリーン(径×長さ): φ1200×6000L ケーキ含水率: 81±2%  
スクリュュー回転数: 0.0060~0.361min<sup>-1</sup> SS回収率: 95%以上  
濃縮外筒回転数: 0.016~0.009min<sup>-1</sup> 薬品添加率 高分子凝集剤 1.7±0.3%-ds  
脱水外筒回転数: 0.041~0.244min<sup>-1</sup> 無機凝集剤(ポリ硫酸第二鉄) 5~10%-ds  
圧入圧力: 5~20kPa (0.05kg/cm<sup>2</sup>~0.2kg/cm<sup>2</sup>) 薬品溶解: 処理水を用いて溶解槽3槽によるバッチ溶解  
ライニンキサー回転数: 48.6~292min<sup>-1</sup>  
凝集混和槽(低速)回転数: 7.3~43.7min<sup>-1</sup>  
凝集混和槽(高速)回転数: 11.6~70.0min<sup>-1</sup>
- 表1の品質を満たし、上記の脱水機において、脱水性能の規定値を満足できる薬品とする。  
また、後段のケーキ搬送設備や焼却設備に支障をきたさないものとする。
- 当該処理場のスクリュュープレス脱水機は口径が大きく、テーパーテストと実機運転での結果が一致しないことがあるため、受注者は消化汚泥を脱水する大口径スクリュュープレス脱水機の知識や経験を持って薬品の選定を行わなければならない。
- 受注者は、納入開始前に実機によるテストを行い、発注者へ結果報告書を提出し、発注者の承諾を得なければならない。テスト用薬品の必要最低量は600kg/回で、受注者負担とする。薬品の見直しが生じた場合に行う実機のテストも同様とする。ただし、実機によるテストは連続で行うことはできない。発注者が汚泥処理に支障がないと判断した場合にのみ行うことができる。納入実績等により脱水性能が確認されている場合、発注者の判断により実機テストを免除する。
- 汚泥の性状は変動を伴うため、使用条件に合わなくなったりした時は至急現場で脱水ケーキの状況、ピーカー試験によるフロックの形成状態等を確認及び、薬品添加率や攪拌速度、回転速度等が薬品に適合しているか判断し、適切な運転が行えるよう運転管理業者に指示・指導を行う。
- 上記で脱水効果が十分に得られない場合は、薬品の配合等を見直し、適切な薬品に切り替えて再度テストを行う。原因の究明は受注者の費用負担及び責任において行い、十分な脱水効果が得られるまで措置を講じなければならない。  
なお、薬品の種類を変更する必要があるとしても薬品単価の変更は行わない。

(次頁に続く)

7. 納入した薬品が起因となり、脱水設備や後段のケーキ搬送設備、焼却設備の性能及び運転管理に障害が生じた場合は受注者が障害復旧の責任を負うものとする。
8. 実機テストを含め、納入した薬品が使用条件に適合しない、または脱水設備や後段のケーキ搬送設備、焼却設備の性能及び運転管理に支障が生じたことによる発注者からの改善の要請を受けた場合において、受注者が直ちに措置に講じない、または講じることができないと発注者が判断した場合、発注者はこの契約を解除することができる。
9. 契約期間中において求める能力に満たない場合は、下記に記載の実績のある薬品「※(参考)」を用意し、汚泥処理を円滑に行えるようにすること。なお、そのための費用は受注者の負担とする。
10. 荷姿はフレキシブルコンテナバッグ(300kg/袋)とし、納入は1回3,000kgとする。フレキシブルコンテナバッグは内袋及び底排出口付とする。なお、使用済みフレキシブルコンテナバッグは受注者が回収するものとする。契約期間満了後においても、契約期間中に納品したものはすべて回収すること。
11. 搬入方法は、ホイストにて積み下ろしをするため平積みトラック等とし、車上引渡しとする。
12. 毎回納入分の品質保証値証明書を提出すること。(必要項目:成分、塩粘度、カチオン性、保有水分、灰分、形状、粒径、比重、残存モノマー)
13. 納入時には、公認された機関による計量証明書を添付するものとする。
14. 納入指定日の9:00~12:00もしくは13:00~16:00のどちらかの時間帯に搬入し、納入まで完了すること。
15. 発注者の都合により、使用数量見込と購入数量に差異が生じても受注者は一切の異議を申し立てないものとする。
16. 毒物及び劇物取締法、特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律(PRTR法)の指定物質、消防法等に該当する場合は発注者の承諾を得ること。
17. SDSを提出すること。

※納入時は、事務所前の市道原田伊丹線(片側1車線道路)に路上駐車しないこと。

※(参考) 脱水性能実績品 友岡化研製「クリーンアップC-189B」

表1

項目	内容
成分	ポリアクリルエステル系またはポリメタクリルエステル系ポリマーの水溶液重合品とエマルジョン乾燥型架橋ポリマーの混合物。含有率は75~90%とする。 (なおエマルジョン乾燥型架橋ポリマーの含有率は10~25%とする。)
粒径	1. 70mm以上 3%以下、150μm以下 5%以下
性状	水に完全に溶解する性質を持ち、120分以内に0.2%の溶液となること。 処理場の通常の取扱において、粘着固化等の障害を起こさないこと。
比重	0.50~0.85
残存モノマー	0.1%未満

各数値は理論値ではなく、実績値とする。